

想定脅威		想定脆弱性		
内容	NO	内容	2013A	
マシン室 (セキュリティエリア)	許可されていないエリアに入ってきてしまう	88	・物理的なセキュリティ境界を明確にできていない。(受付、表示、扉、など)	1111
		89	・物理的な入室管理ができていない。(アクセス制御、外来者台帳、など)	1112
		90	・一時許可者であることが名札などで識別できていない。(ので、統制できない)	1112
		91	・入室記録、外来者の記録がとられていない。(後からわかる仕組みがない)	1112
		92	・非許可者の一時許可、の受付ルールがない。	1112
		93		1116
		94		1113
		95		1115
		96		1112
		97		722
	98	・マシン室にはマシン室と表示しない、ができていない。	1113	
人的脅威内部 (許可者)	許可されていない情報にアクセスされてしまう	58		911
		8		1129
		9		1128
		10		931
		11		925
		12		921
		13		924
		14		921
		15		942
		16		削除
	他人になりすまされて許可されてない情報にアクセスされてしまう	17	・システムの脆弱性を防御できていない。(適切なパッチが当たっていない)	1261
		18	・やめた人などの古いIDが有効になっている。(定期的なアクセス権の見直しがNG)	926
		19	・アクセスログ、履歴がとられていない。	1241
		20	・ログを保護していない。	1242
		21	・時刻が合っていない。(ログの時刻を合わせる必要がある)	1244
		22	・共有IDを使用している。	921
		23	・パスワードが定期的に変更されていない。	931
		24	・セキュリティの外側にアクセス制御されていないLANケーブルがあった。	912
		25	・脆弱性があるシステム文書(社内ネットワーク図等)が適切に保管されていない。	削除
		27	・社外からのリモートアクセスにおいて適切なユーザ認証がされていない。	削除
PC 記憶媒体 (保存)	許可なく情報をこわしてしまう	28	・メディアが適切に保管されていない。	831
		29	・バックアップが取られていない	1231
		30	・ウイルスワクチンソフトがインストールされていない	1221
		31	・システムの脆弱性を防御できていない。(適切なパッチが当たっていない)	1261
		32		1221
		33		811
		34	・情報資産のオーナーが明確になっていない。	812
		35	・装置が適切に保護されていない。(PCが通路側に立てて置いてあった、等)	1121
		36	・ケーブルに足をひっかけて、装置が落下してしまいそうである。	1123
		許可無く情報を持ち出されてしまう	38	・機器の盗難防止策が無い
28	・メディアが適切に保管されていない。		831	
32	・許可されていないスパイウェアが起動させられてしまう。		1221	
30			1221	
31			1261	
34			812	
40			821	
41			811	
61			822	
62			1125	
63		831		
99		1323		
100		712		
101	・ISMSルールの教育・説明がなされていない。	722		
102	・退職時に情報・資産の返却ができていない。	814		
103	・退職後のID、アクセス権等の無効処理ができていない。	926		
104	・懲戒に関するルールがない。	723		